

国土交通経済（平成23年11月～平成24年1月分）の概況

【公共工事受注（12月）】

～2ヶ月ぶりの増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成22年7-9月期前年同期比11.2%減少、10-12月期同12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少、4-6月期同13.1%減少、7-9月期同0.5%減少の後、10月期同35.8%増加、11月期同10.1%減少、12月期同21.8%増加となった。

【住宅着工（1月）】

～5か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計65,984戸で前年同月比1.1%減少（5ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年1-3月期829千戸、4-6月期827千戸、7-9月期881千戸、10-12月期798千戸の後、平成24年1月期822千戸となった。

【民間非居住建築物着工（1月）】

～4か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年1-3月期前年同期比2.6%減少、4-6月期同19.9%増加、7-9月期同0.1%増加、10-12月期同8.8%増加の後、平成24年1月期同12.2%増加となった。

【貨物輸送（11～1月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、3か月連続で減少した。鉄道は、車扱は3か月ぶりに増加し、コンテナは減少傾向が続いている。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが11月前年同月比2.4%減少（3か月連続）、宅配貨物取扱個数が11月同2.2%増加（8か月連続）、一般が11月同2.5%増加（7か月連続）となった。

←鉄道は、1月前年同月比1.7%増加（11か月ぶり）、車扱が1月同6.7%増加（3か月ぶり）、コンテナが1月同1.8%減少（11か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、12月前年同月比1.9%減少（14か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は3か月連続で減少し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は4か月ぶりに減少した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比7.1%減少（3か月連続）、輸入は1月同13.3%増加（25か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比15.0%減少（13か月連続）、輸入が1月同2.6%減少（4か月ぶり）となった。

【旅客輸送（11～1月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2か月ぶりに減少し、民鉄は減少傾向が続いている。航空は、2か月ぶりに減少した。

←鉄道は、JRが11月前年同月比0.0%減少（2か月ぶり）、民鉄は11月同1.1%減少（9か月連続）となった。

←航空（8社）は、1月前年同月比0.5%減少（2か月ぶり）、幹線が1月同0.6%減少（2か月ぶり）、ローカル線は1月同0.3%減少（2か月ぶり）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～4か月連続で増加した。

←1月前年同月比5.2%増加（4か月連続）となった。

【観光（12・1月）】

～出国日本人数は7か月連続で増加し、訪日外客数は減少傾向が続いている。

←出国日本人数は、1月前年同月比3.9%増加（7か月連続）、訪日外客数は、1月同4.1%減少（11か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも5か月連続で増加した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が12月前年同月比3.4%増加（5か月連続）、海外旅行が12月同8.4%増加（5か月連続）となった。